

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	ご利用者の方々にとって安心感や快さにつながるよう、職員がしっかりその方々の表情や仕草をくみ取りながら本人本に基づく関わりに努めたい。	認知症ケアを幅広い視点から見直し、一人ひとりの特徴や個性を活かした個別ケアの充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切なケア・関わりが行えるよう必要に応じてミーティングやユニット会議等を通じて職員一人ひとりの援助方法や関わり等を振り返る機会を作る</li> <li>事例を基に施設内で勉強会を行う。</li> </ul>	3ヶ月
2	25 27		一人ひとりの認知症の特質、対応を深めるため書類を整備する	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日記入するご利用者の記録物等を見直し、より良いケアと認知症の特質・健康状態を把握できるように整備する</li> </ul>	6ヶ月
3	13	年2回の防災訓練を通して地震・津波・風水害の火災を想定した避難要領の習得・向上に努めたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害マニュアルを通して、年二回以外にも自主訓練も行い防災対策の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災だけでなく、震災や風水害に対する訓練を行う。</li> <li>よりスムーズな緊急連絡網の発信が行えるように訓練を重ねる。</li> </ul>	12ヶ月
4	3 29	一人でも多くの方が当施設（認知症対応型共同生活介護）の事を知っていただき、関心が高められるよう地域の方々と交流を深め、認知症への理解を得たい。	地域の中学生や保護者の方々が当施設（認知症対応型共同生活介護）の事を知っていただくためにも地域中学校の職場体験が出来る事業所となれるように働きかけたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教諭OBの方へ相談しながら、地域中学校の校長先生等へ挨拶に伺う。どのような施設なのか理解を得られるように努める。</li> </ul>	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。